

令和2年度福島県海岸漂着物等モニタリング調査結果

報 告 書

令和 3年 1 月

福島県

目次

1. 調査概要	1
1.1 調査の目的	1
1.2 調査の期間	1
1.3 調査の内容	1
1.3.1 調査地点	1
1.3.2 調査の頻度、時期	1
1.3.3 調査範囲及び調査方法等	1
2. 海岸漂着物等モニタリング調査	3
2.1 調査地点の選定	3
2.2 調査実施日	6
2.3 調査結果	6
2.3.1 新地海岸 No.3 「谷地小屋」	6
2.3.2 浪江海岸 No.42 「請戸」	17
2.3.3 いわき海岸 No.109 「剣浜」	27

1. 調査概要

1.1 調査の目的

本県では、海の良い景観及び環境の維持・向上を推進するため、「美しく豊かな自然を保護するための海岸における良好な景観及び環境並びに海洋環境の保全に係る海岸漂着物等の処理等の推進に関する法律」第14条第1項の規定に基づき、令和元年5月に「福島県海岸漂着物対策推進地域計画」（以下、「地域計画」という。）を策定し、海岸漂着物対策を推進することとした。

海岸漂着物対策を効果的に講じるためには、本県における海岸漂着物等の組成や存在量を把握し、さらにはそれらの経年的変化や発生原因を把握する必要があることから、地域計画に基づき、県内の海岸における海岸漂着物等のモニタリング調査を実施した。

1.2 調査の期間

令和2年11月4日から令和2年11月7日

1.3 調査の内容

県内の海岸3地点において、漂着物の量、組成及び発生原因に関する調査を行った。

1.3.1 調査地点

調査地点は次の区域からそれぞれ1地点の計3地点を選定し、実施した。

- ① 新地町～南相馬市の海岸
- ② 浪江町～広野町の海岸
- ③ いわき市の海岸

1.3.2 調査の頻度

各調査地点を1回調査した。

1.3.3 調査範囲及び調査方法等

環境省が作成した「地方公共団体向け漂着ごみ組成調査ガイドライン（令和2年6月第2版）」（以下、「ガイドライン」という。）の「7. 調査方法」に基づき実施・記録するとともに、代表的な漂着物の写真を撮影した。

なお、漂着ごみの分類範囲は、原則ガイドラインの必須項目を細分化したオプション項目とした。

2. 海岸漂着物等モニタリング調査

2.1 調査地点の選定

ガイドラインによれば、調査地点の選定条件は以下のとおりである。

- ✓ 海岸延長 約100m以上が望ましい
- ✓ 河口からの距離 3km以上
- ✓ 地域の清掃活動 おおむね1年間清掃活動が行われていない

これらの条件の加え、本調査では漂着ごみの多寡、過去のモニタリングデータの有無、テトラポッド等の人工構造物の有無及び作業の安全性(安全なアクセス路の確保、回収したごみの運搬の容易さ)を考慮し調査地点を選定した。委託者と協議し、調査地点を表 2-1 に示す3地点とした。3地点の概要を表 2-2 に示す。また、調査地点の位置を図 2-1～図 2-3 に示す

表 2-1 調査地点の選定理由

区域	海岸名	目的	理由
新地町～南相馬市の海岸	新地海岸 No. 3 「谷地小屋」	陸域からの影響把握のため。	砂子田川(北側)と濁川(南側)に挟まれた海岸であるため。
浪江町～広野町の海岸	浪江海岸 No. 42「請戸」	海域からの影響把握のため。	現在閉鎖中であり、利用客がないことから、純粋な漂着ごみのデータを採取できると思料されるため。
いわき市の海岸	いわき海岸 No. 109「剣浜」	海域からの影響把握のため。	環境省が過去に調査した地点であり、過去のデータと比較可能なため。

表 2-2 調査地点の概要

区域	海岸名	海岸管理者	漂着ごみの多寡(m ³ /km) ^{※1}	モニタリングデータの有無	清掃状況 ^{※2}
新地町～南相馬市の海岸	新地海岸 No. 3 「谷地小屋」	相馬港湾建設事務所	21.2	福島県(2019) ^{※1}	なし
浪江町～広野町の海岸	浪江海岸 No. 42「請戸」	富岡土木事務所	5.3	福島県(2019) ^{※1}	なし
いわき市の海岸	いわき海岸 No. 109「剣浜」	いわき建設事務所	1.1	環境省(2016) ^{※3} 、 環境省(2019) ^{※4} 、 福島県(2019)	なし

※1：出典：福島県、福島県海岸漂着物対策推進地域計画、2019

※2：令和2年10月22日時点

※3：環境省、平成27年度漂着ごみ対策総合検討業務報告書、2016

※4：環境省、平成30年度漂着ごみ対策総合検討業務報告書、2019

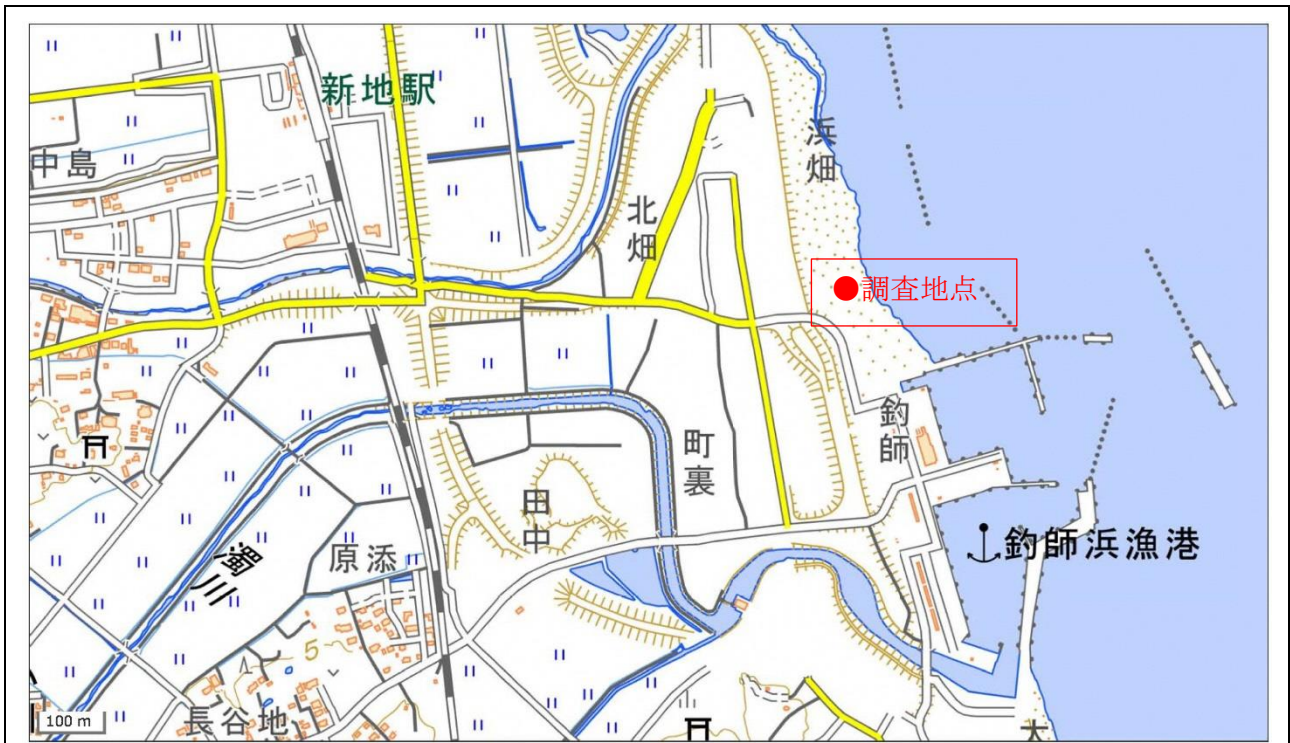


図 2-1 新地海岸 No. 3 「谷地小屋」

出典：国土地理院ウェブサイト (https://maps.gsi.go.jp/index_m.html)

注：地理院地図の標準地図及び航空写真を加工して作成



図 2-2 浪江海岸 No. 42 「請戸」

出典：国土地理院ウェブサイト (https://maps.gsi.go.jp/index_m.html)

注：地理院地図の標準地図及び航空写真を加工して作成

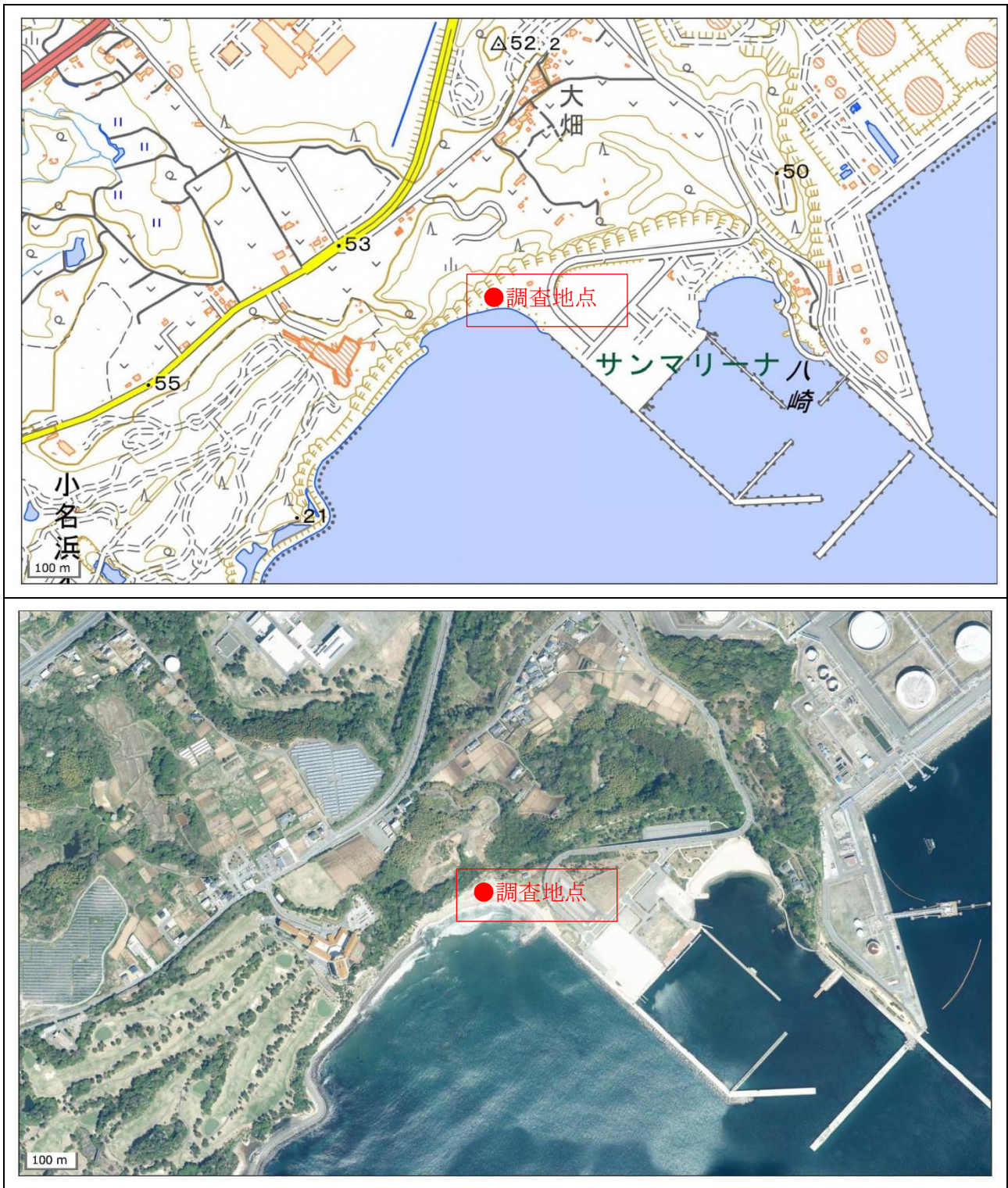


図 2-3 いわき海岸 No.109「剣浜」

出典：国土地理院ウェブサイト (https://maps.gsi.go.jp/index_m.html)

注：地理院地図の標準地図及び航空写真を加工して作成

2.2 調査実施日

委託者として協議し、モニタリング調査を表 2-3 に示す日程で実施した。

表 2-3 モニタリング調査の実施日

区域	海岸名	調査実施日
新地町～南相馬市の海岸	新地海岸 No.3「谷地小屋」	令和2年11月4日
浪江町～広野町の海岸	浪江海岸 No.42「請戸」	令和2年11月5日
いわき市の海岸	いわき海岸 No.109「剣浜」	令和2年11月6～7日

2.3 調査結果

2.3.1 新地海岸 No.3「谷地小屋」

新地海岸は、汀線から植生帯までが約80mあり、本調査の対象の3海岸では最も広い海岸であった(図 2-4)。代表的な漂着物は、灌木(ヨシ等)であり(図 2-5)、植生帯の手前に分布していた。灌木(ヨシ等)と流木を合わせた自然物は回収した海岸漂着物の重量及び容量の約8割を占めていた(表 2-4、図 2-6)。人工物では、プラスチックが容量の約8割、重量の約6割と最も多かった。プラスチックでは飲用量ペットボトル等のボトルや分類表には項目の無い様々な用途のプラスチックが大きな容量を占めていた(図 2-7)。特徴的な漂着物としては、家庭で使用するような荷造り紐の切れ端(96本・10L、その他のプラスチックに分類)やカキ養殖用まめ管(155個、0.7L)が挙げられる。

飲料用ペットボトルの製造国を分類した結果、日本が75%と最も多かった。同様にペットボトルのキャップも55%が日本であった(表 2-5、図 2-8)。漁業用の浮子は日本と中国・台湾がそれぞれ6%、9%であった。



図 2-4 回収前・回収後の状況(新地海岸)



ペットボトル



灌木(ヨシ等)



流木



サンダル

図 2-5 代表的な漂着物(新地海岸)

表 2-4 人工物と自然物の組成（上表）と人工物の組成（下表）（新地海岸）

項目	重量(kg)	容量(L)	個数(個)
人工物	67.16	608.80	1,336
自然物	309.14	2060.17	121
合計	376.30	2,668.97	1,457

項目	重量(kg)	容量(L)	個数(個)
プラスチック	38.67	479.34	1156
発泡スチロール	0.32	6.50	12
ゴム	1.15	12.20	16
ガラス・陶器	2.80	7.24	26
金属	1.31	7.50	16
紙・段ボール	—	—	—
天然繊維・革	0.02	0.02	2
木(木材等)	22.90	96.00	108
電化製品・電気機器	—	—	—
その他	—	—	—
人工物合計	67.16	608.80	1336

人工物と自然物の割合

人工物の内訳

自然物の内訳

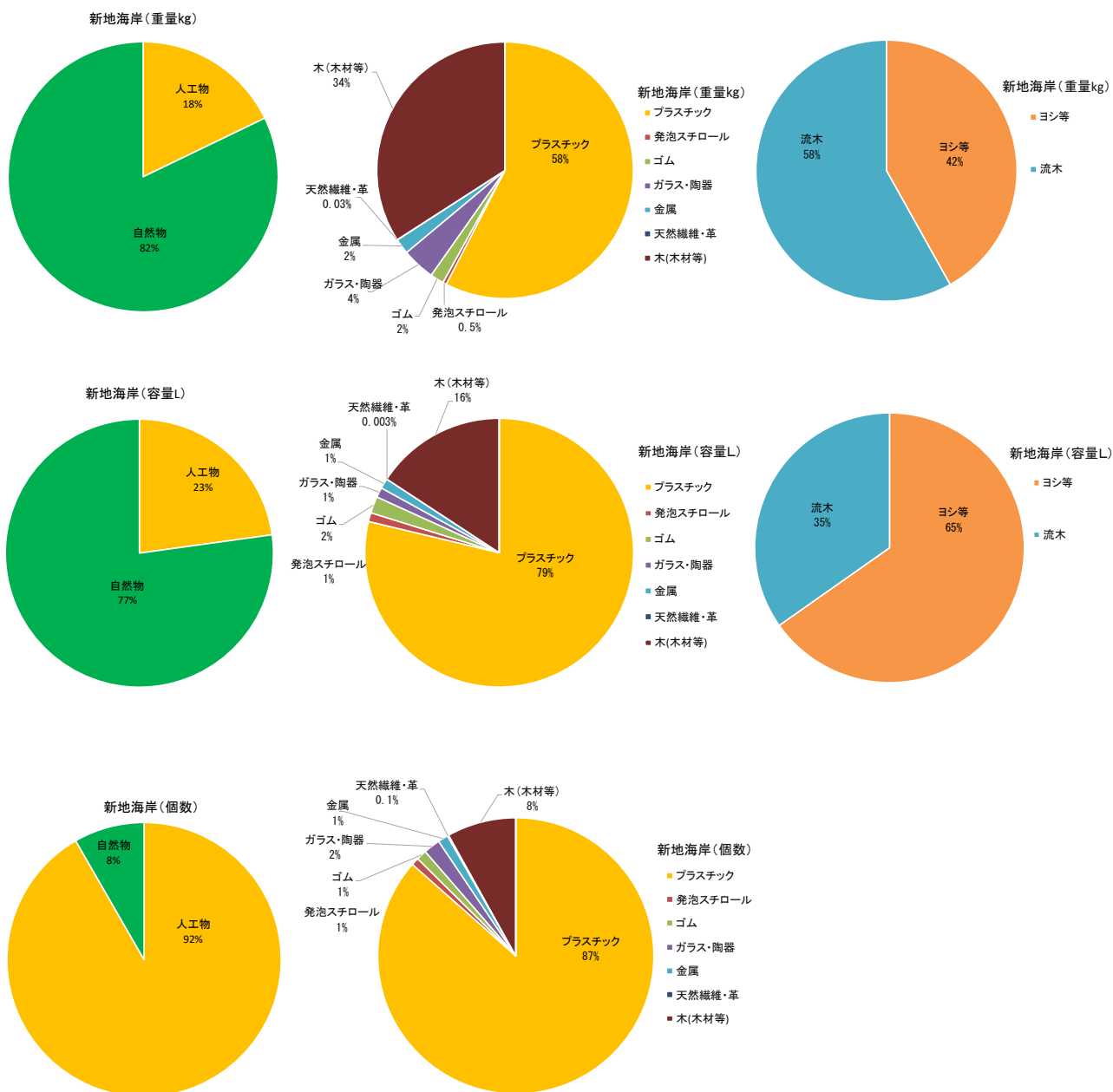


図 2-6 人工物と自然物の組成 (左図) とそれぞれの内訳 (中央及び右図) (新地海岸)



プラスチック（荷造りバンド、カキ養殖用まめ管等）



プラスチック（ポリ袋、ロープ・ひも（漁具）、荷造りひも等）

図 2-7(1/6) 分類結果（新地海岸）



プラスチック (ボトル)



プラスチック (その他)

図 2-7(2/6) 分類結果 (新地海岸)



発泡スチロール



ゴム

図 2-7(3/6) 分類結果 (新地海岸)



ガラス、陶器



金属

図 2-7(4/6) 分類結果 (新地海岸)



天然繊維、革



木(木材等)

図 2-7(5/6) 分類結果 (新地海岸)



自然物(灌木(ヨシ等))



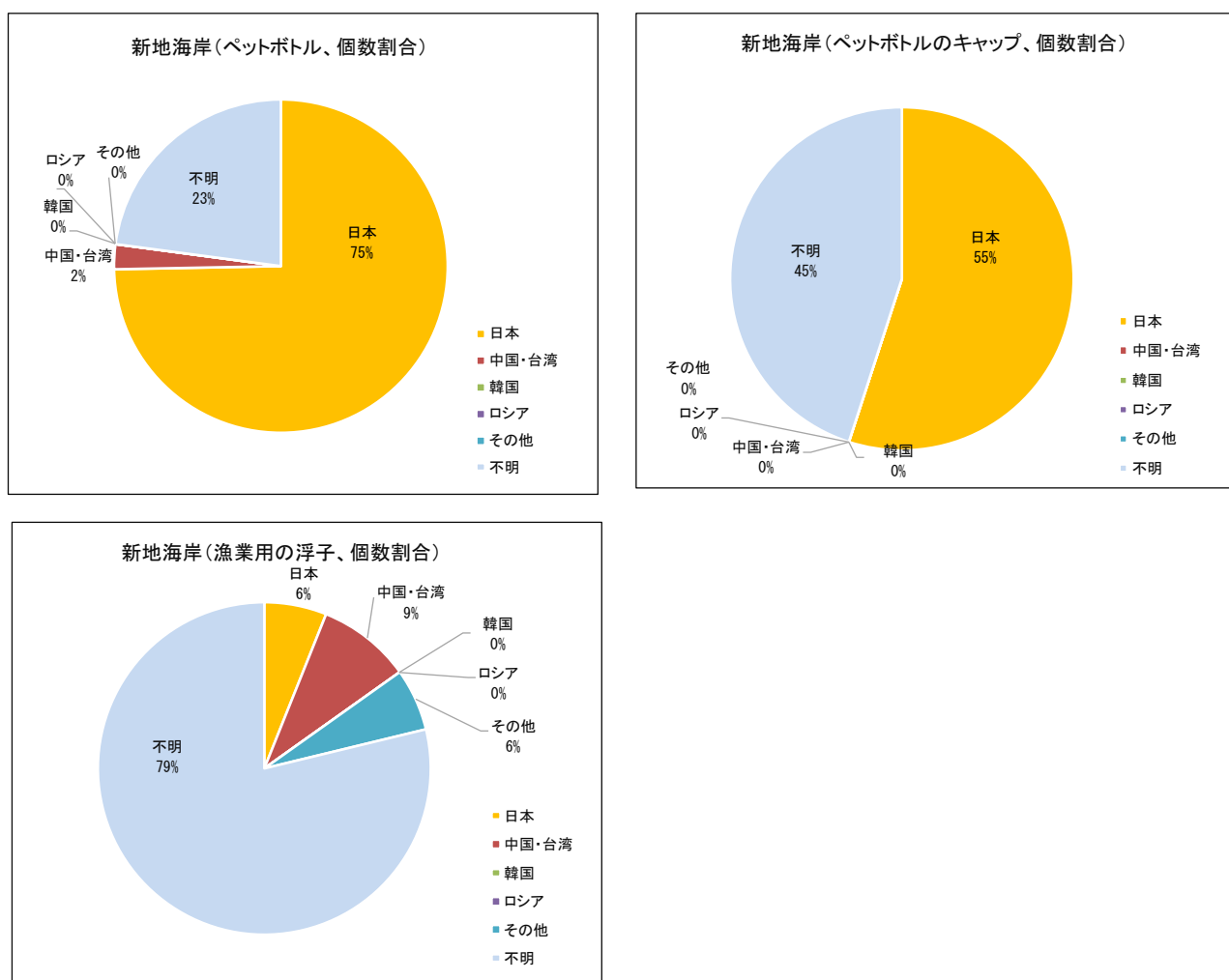
自然物(流木)

図 2-7(6/6) 分類結果 (新地海岸)

表 2-5 製造国の特定結果（新地海岸）

項目	ペットボトル(個数)	ペットボトルのキャップ(個数)	漁業用の浮子(個数)
日本	62	33	2
中国・台湾	2	0	3
韓国	0	0	0
ロシア	0	0	0
その他	0	0	2
不明	19	27	26
人工物合計	83	60	33

図 2-8 製造国の国別割合（新地海岸）



2.3.2 浪江海岸 No.42「請戸」

浪江海岸は汀線から堤防までが約30mの砂浜海岸である。植生帯は明瞭でなかったため、汀線から堤防までを調査範囲とした(図2-9)。代表的な漂着物は流木であり(図2-10)、自然物の大部分が流木であった。灌木(ヨシ等)と流木を合わせた自然物は、回収した海岸漂着物の容量及び重量の約9割を占めた(表2-6、図2-11)。人工物の個数及び容量の約8割を占めたのはプラスチックであった(図2-12)。プラスチックの中では、ロープ・ひも(漁具)(21個、30L)や飲料用ボトル等のボトル(14個、9.5L)が多かった。数は多くないが、新地海岸と同様に荷造り紐の切れ端(9本、1.7L、その他のプラスチックに分類)が回収された。

飲料用ペットボトルの製造国は50%が日本であった(表2-7、図2-13)。漁業用の浮子の製造国はほとんどが不明であった。



図 2-9 回収前・回収後の状況(浪江海岸)



ペットボトル



浮子



流木



サンダル

図 2-10 代表的な漂着物(浪江海岸)

表 2-6 人工物と自然物の組成（上表）と人工物の組成（下表）（浪江海岸）

項目	重量(kg)	容量(L)	個数(個)
人工物	19.91	174.94	173
自然物	447.45	1346.49	50
合計	467.36	1,521.43	223

項目	重量(kg)	容量(L)	個数(個)
プラスチック	10.73	137.07	138
発泡スチロール	0.07	1.70	—※
ゴム	2.11	10.70	9
ガラス・陶器	0.98	1.70	4
金属	0.74	2.85	6
紙・段ボール	0.01	0.10	1
天然繊維・革	0.06	0.80	2
木(木材等)	5.20	20.00	11
電化製品・電気機器	—	—	—
その他	0.01	0.02	2
人工物合計	19.91	174.94	173

※破片のため個数を計測していない。

人工物と自然物の分類

人工物の内訳

自然物の内訳

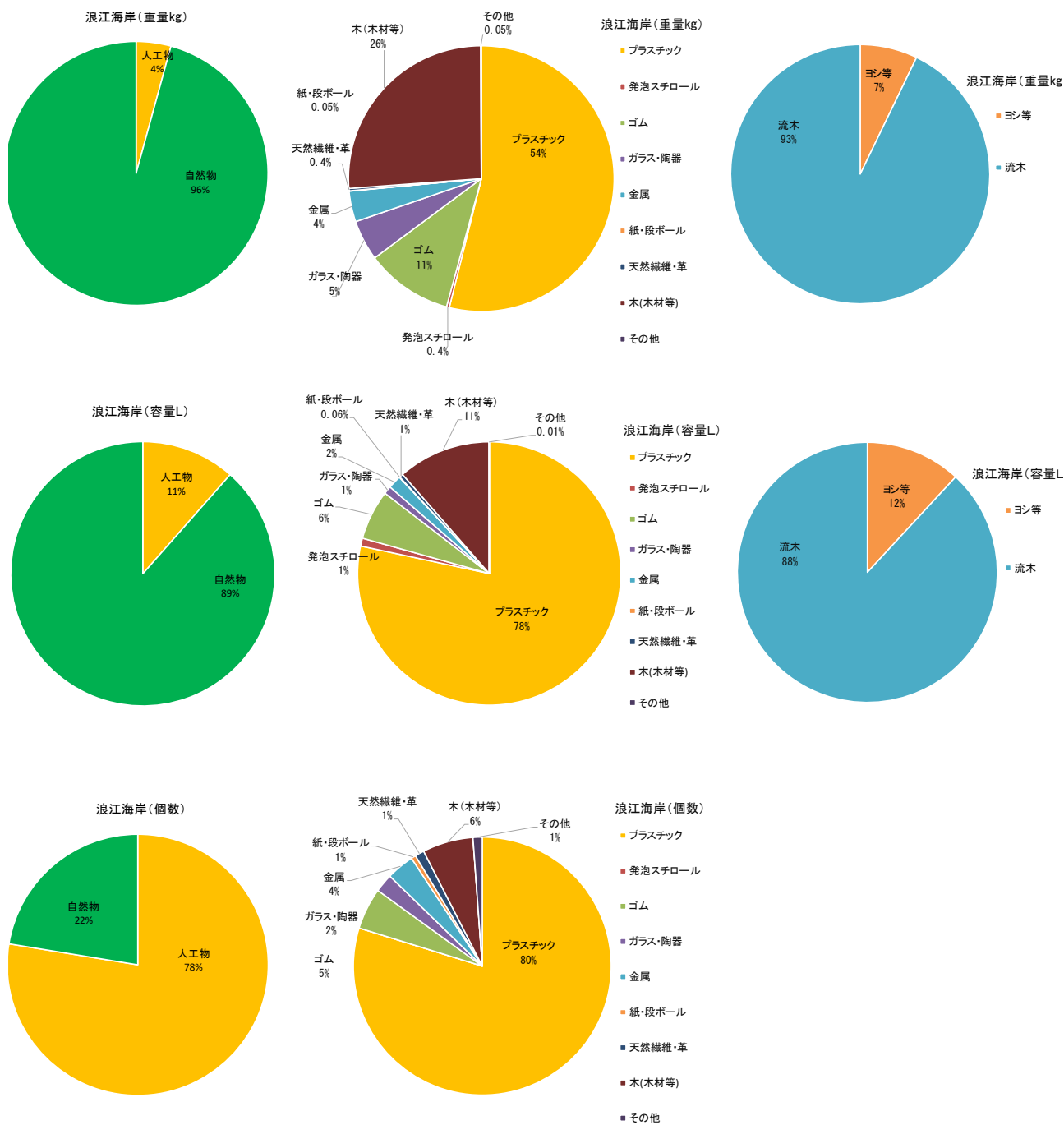


図 2-11 人工物と自然物の組成 (左図) とそれぞれの内訳 (中央及び右図) (浪江海岸)



プラスチック



発泡スチロール

図 2-12(1/5) 分類結果(浪江海岸)



ゴム



ガラス、陶器

図 2-12(2/5) 分類結果 (浪江海岸)



金属



紙、ダンボール

図 2-12(3/5) 分類結果 (浪江海岸)



天然繊維、革



木(木材等)

図 2-12(4/5) 分類結果 (浪江海岸)



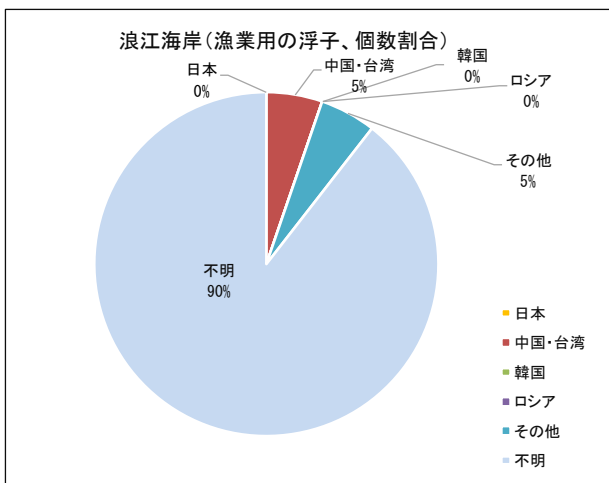
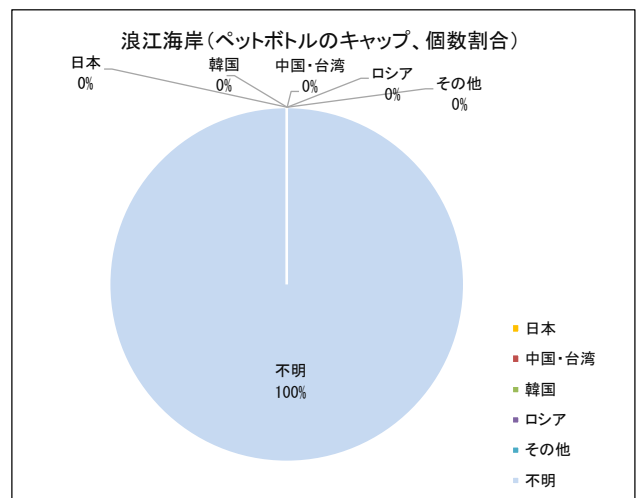
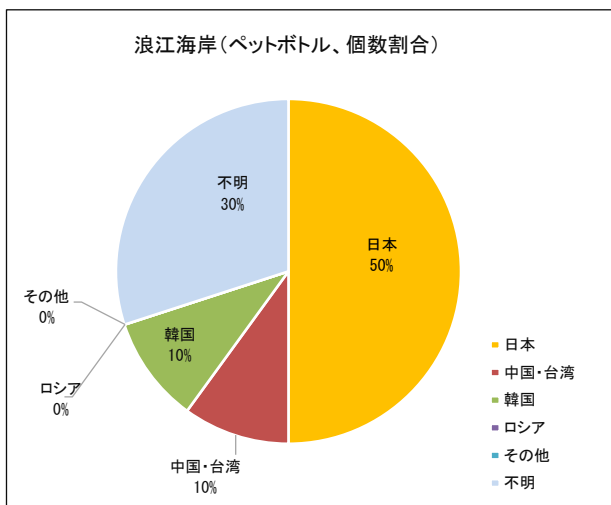
自然物

図 2-12 (5/5) 分類結果 (浪江海岸)

表 2-7 製造国の特定結果（浪江海岸）

項目	ペットボトル(個数)	ペットボトルのキャップ(個数)	漁業用の浮子(個数)
日本	5	0	0
中国・台湾	1	0	1
韓国	1	0	0
ロシア	0	0	0
その他	0	0	1
不明	3	2	17
人工物合計	10	2	19

図 2-13 製造国の国別割合（浪江海岸）



2.3.3 いわき海岸 No.109「剣浜」

いわき海岸は汀線から植生帯までが約27mの砂浜である。数mの植生帯に続いて海食崖が発達している(図2-14)。代表的な漂着物は灌木(ヨシ等)及び流木からなる自然物であった(図2-15)。自然物は容量及び重量の約9割を占めた(表2-8、図2-16)。人工物のうち、容量及び重量の9割以上を占めた漂着物は木(木材等)であった。プラスチックは個数としては約7割弱を占めた。特徴的なプラスチックとしては、カキ養殖用まめ管(28個、0.1L)が挙げられる(図2-17)。

製造国を特定する漂着物(ペットボトル、ペットボトルのキャップ及び漁業用の浮子)のうち、製造国が特定できた漂着物はペットボトルのキャップ(1個)のみで製造国は日本であった(表2-9、図2-18)。

なお、海岸の清掃状況を確認したところ、同年10月31日に近隣の事業者が調査地点周辺で清掃活動を実施していたが分かったことから、これによりいわき海岸での海岸漂着物に占める人工物の割合が小さくなった可能性があると思料された。



図 2-14 回収前・回収後の状況(いわき海岸)



カキ養殖用まめ管



灌木(ヨシ等)



流木



木(木材等)

図 2-15 代表的な漂着物(いわき海岸)

表 2-8 人工物と自然物の組成（上表）と人工物の組成（下表）（いわき海岸）

項目	重量(kg)	容量(L)	個数(個)
人工物	18.98	60.29	100
自然物	177.31	939.32	46
合計	196.29	999.61	146

項目	重量(kg)	容量(L)	個数(個)
プラスチック	0.20	1.71	66
発泡スチロール	0.01	0.50	—※
ゴム	—	—	—
ガラス・陶器	0.28	0.40	4
金属	—	—	—
紙・段ボール	—	—	—
天然繊維・革	—	—	—
木(木材等)	18.49	57.68	30
電化製品・電気機器	—	—	—
その他	—	—	—
人工物合計	18.98	60.29	100

※破片のため個数を計測していない。

人工物と自然物の割合

人工物の内訳

自然物の内訳

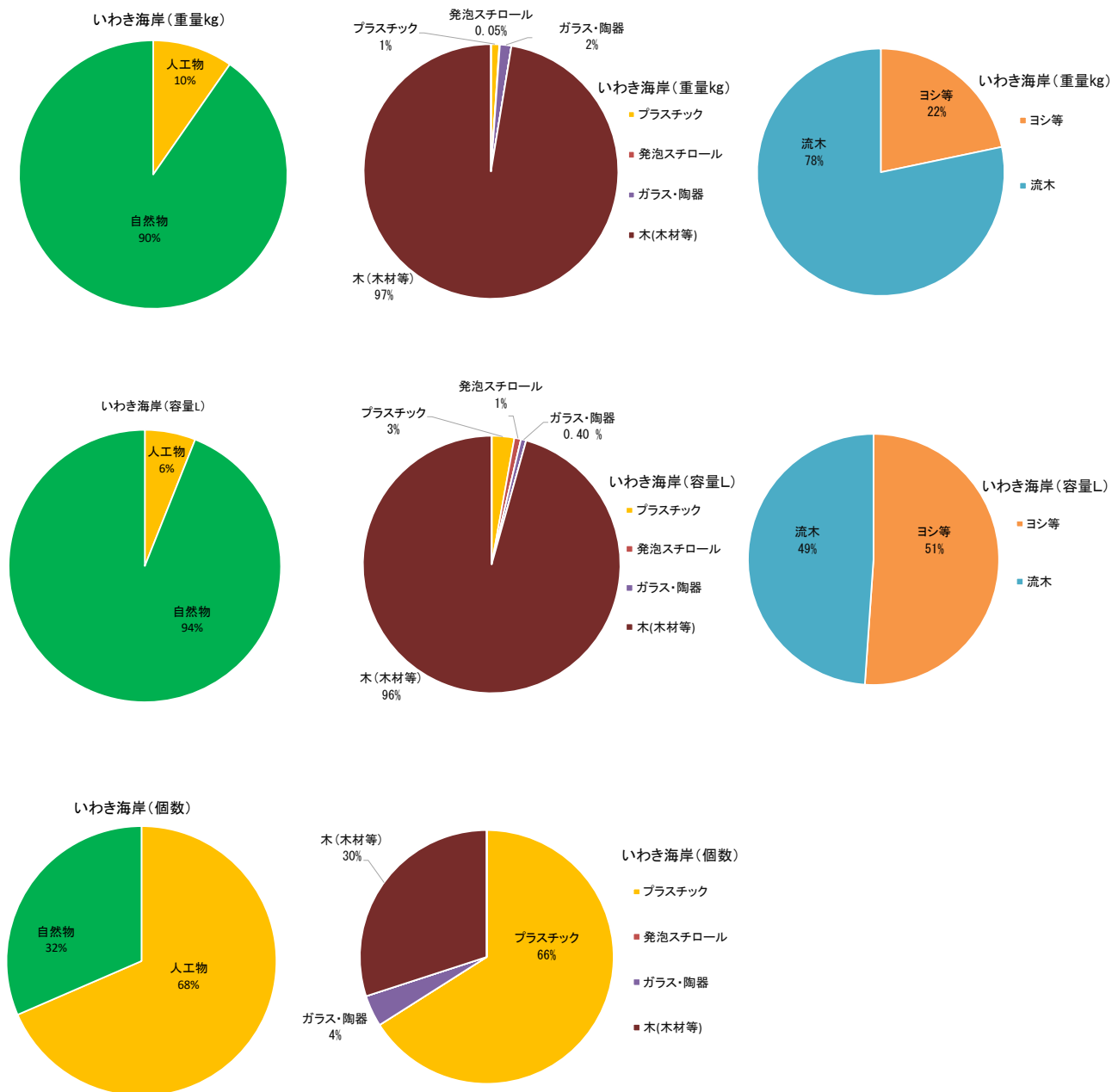


図 2-16 人工物と自然物の組成（左図）とそれぞれの内訳（中央及び右図）（いわき海岸）

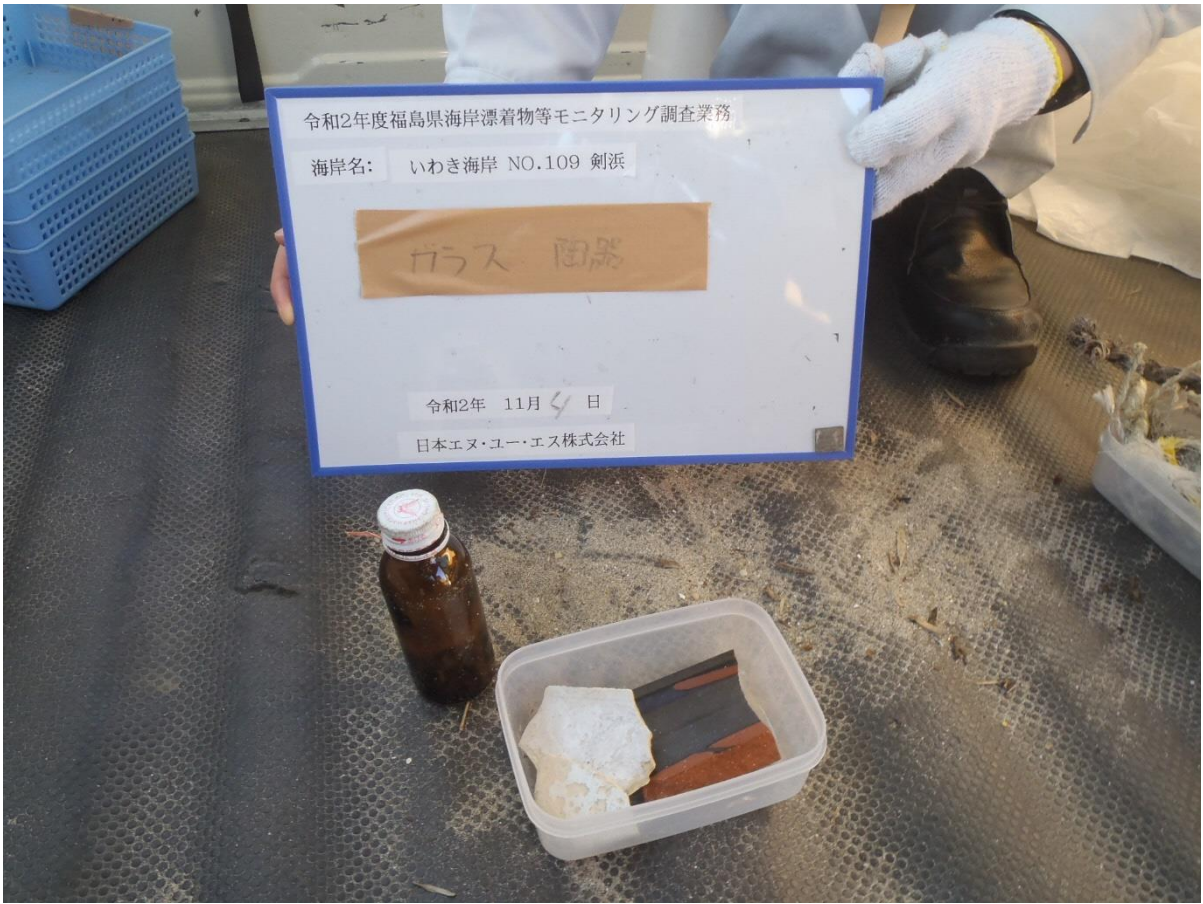


プラスチック



発泡スチロール

図 2-17(1/3) 分類結果 (いわき海岸)



ガラス、陶器



木(木材等)

図 2-17(2/3) 分類結果 (いわき海岸)



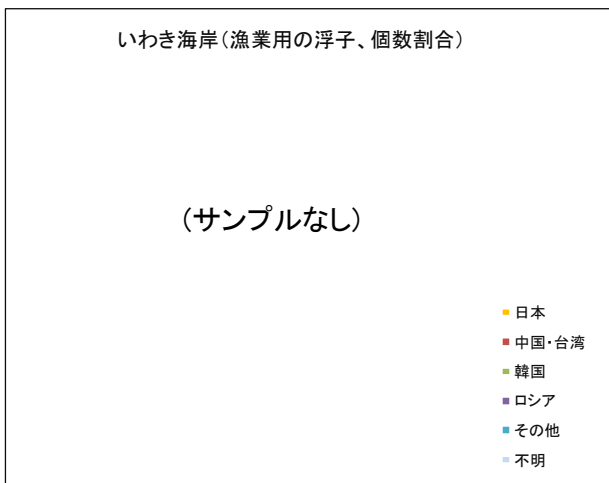
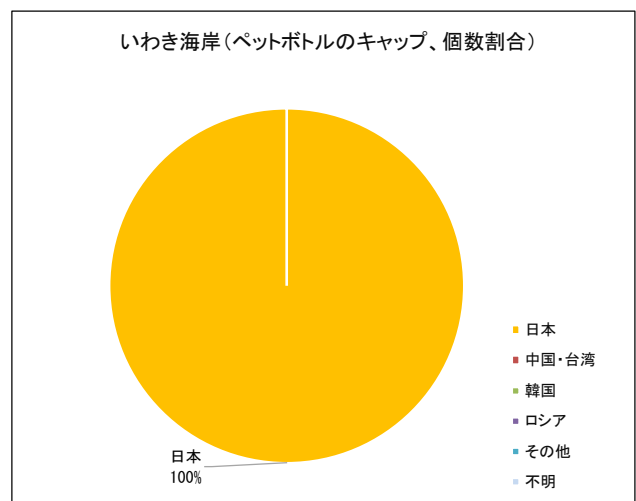
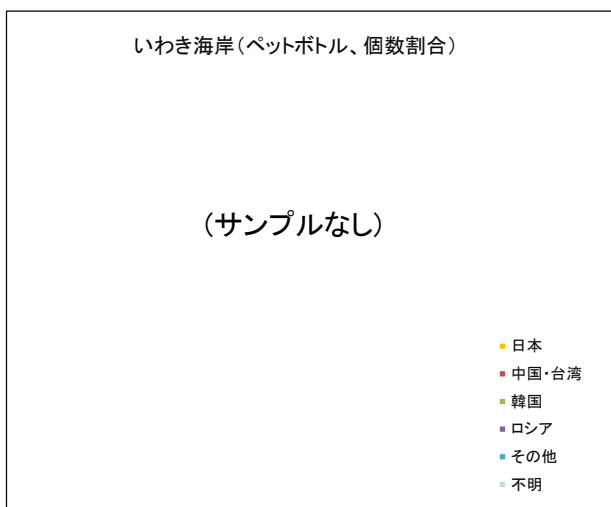
自然物

図 2-17(3/3) 分類結果 (いわき海岸)

表 2-9 製造国の特定結果 (いわき海岸)

項目	ペットボトル(個数)	ペットボトルのキャップ(個数)	漁業用の浮子(個数)
日本	0	1	0
中国・台湾	0	0	0
韓国	0	0	0
ロシア	0	0	0
その他	0	0	0
不明	0	0	0
人工物合計	0	1	0

図 2-18 製造国の国別割合 (いわき海岸)



データシート

新地海岸 No. 3「谷地小屋」

漂着ごみ データシート

都道府県名: 福島県

実施者: 日本エヌ・ユー・エス株式会社

調査海岸: 新地海岸No.3「谷地小屋」

調査実施日: 2020 年 11 月 6 日 ~ 11 月 7 日

調査開始時刻: 8 時 15 分

調査終了時刻: 15 時 0 分

回収作業人数: 4 人

調査海岸の奥行き: 80 m

海岸基質: 砂浜 礫浜 磯浜 その他()

調査地点 中心点: N 37.876710 E 140.934311

※小数点第2位まで記載(例: N 35.00, E 135.00)

清掃: 3ヶ月以内に実施 1年以内に実施

台風・豪雨: 1ヶ月以内 3ヶ月以内

重機の使用: 無 有 (バックホウ 台、ユニック 台 その他())

奥行き方向の回収範囲 全範囲 一部範囲 (m)

大分類	必須項目	オプション項目	個数	容積(L) ※	重量(kg) ※	
プラスチック	ボトルのキャップ、ふた	ボトルのキャップ、ふた	147	6	0.642	
	ボトル	飲料用(ペットボトル) < 1L	飲料用(ペットボトル) < 1L	76	80	8.35
		その他のプラボトル < 1L	その他のプラボトル < 1L	29	20	1.2
		飲料用(ペットボトル) ≥ 1L	飲料用(ペットボトル) ≥ 1L	7	8	1.7
		その他のプラボトル類 ≥ 1L	その他のプラボトル類 ≥ 1L	12	20	1.45
		ストロー	ストロー	21	0.02	0.01
	マドラー、フォーク、ナイフ、スプーン等	マドラー、フォーク、ナイフ、スプーン等	3	0.01	0.002	
	食品容器(ファーストフード、コップ、ランチボックス、それに類するもの)	カップ、食器		2	0.5	0.018
		食品容器		70	10	0.483
	ポリ袋(不透明、透明)	食品の容器包装		48	5	0.087
		レジ袋		11	5	0.037
		その他プラスチック袋		34	30	1
	ライター	ライター	13	0.5	0.167	
	シリンジ、注射器	シリンジ、注射器	2	0.01	0.002	
	テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	22	6	0.06	
	シートや袋の破片	シートや袋の破片		5	0.158	
	硬質プラスチック破片	硬質プラスチック破片		35	4	
	ウレタン	ウレタン	40	7	0.2	
	浮子(ブイ)(漁具)	浮子(ブイ)(漁具)	33	4	1.09	
	ロープ、ひも(漁具)	ロープ、ひも(漁具)	155	40	4.4	
	アナゴ筒(フタ、筒)(漁具)	アナゴ筒(フタ、筒)(漁具)	4	6	0.2	
	カキ養殖用まめ管(長さ1.5cm)(漁具)	カキ養殖用まめ管(長さ1.5cm)(漁具)	155	0.7	0.124	
	カキ養殖用パイプ(長さ10-20cm)(漁具)	カキ養殖用パイプ(長さ10-20cm)(漁具)				
	漁網(漁具)	漁網(漁具)	3	1.5	0.057	
	その他の漁具(漁具)	釣りのルアー・浮き		9	0.5	0.054
		かご漁具		2	0.5	0.045
釣り糸						
その他の漁具 はた			2	5	0.52	
その他	もえがら		21	4	0.984	
	たばこ吸殻(フィルター)		1	0.001	n.d.	
	生活雑貨(歯ブラシ等)		67	10.5	0.909	
	花火					
	玩具		9	1.3	0.124	
	プラスチック梱包材 プチプチ		4	1.5	0.04	
	6/バックホルダー					
	苗木ポット		15	5	0.068	
	分類に無いもので多数見つかった場合には記載(荷造りひも)		96	10	0.327	
	その他		43	150.8	10.16	
発泡スチロール	コップ、食品容器	食品容器(発泡スチロール)	12	0.5	0.011	
		コップ、食器(発泡スチロール)				
	発泡スチロール製フロート、浮子(ブイ)	発泡スチロール製フロート・浮子(ブイ)				
	発泡スチロールの破片	発泡スチロールの破片		6	0.304	
	発泡スチロール製包装材	発泡スチロール製包装材				
	その他	分類に無いもので多数見つかった場合には記載()				
	その他					

大分類	必須項目	オプション項目	個数	容積(L) ※	重量(kg) ※		
ゴム	ゴム	タイヤ					
		玩具、ボール	1	0.2	0.138		
		風船					
		靴(サンダル、靴底含む)	15	12	1.015		
		ゴムの破片					
		分類に無いもので多数見つかった場合には記載() その他					
ガラス、陶器	ガラス、陶器	建築資材					
		食品容器	22	7	2.607		
		ガラス、陶器の破片					
		食品以外容器	1	0.2	0.17		
		コップ、食器					
		電球	2	0.005	0.012		
		蛍光管					
		分類に無いもので多数見つかった場合には記載() その他	1	0.03	0.007		
金属	金属	ビンのふた、キャップ、プルタブ					
		アルミの飲料缶	7	3	0.477		
		スチール製飲料用缶					
		金属製コップ、食器					
		フォーク・ナイフ・スプーン等					
		その他の缶(ガスボンベ、ドラム缶、バケツ等)	4	3	0.4		
		金属片					
		ワイヤー、針金					
		金属製漁具					
		分類に無いもので多数見つかった場合には記載() その他	5	1.5	0.43		
紙、ダンボール	紙、ダンボール	紙製コップ、食器					
		タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)					
		花火					
		紙袋					
		食品包装材					
		紙製容器(飲料用紙パック等)					
		紙片(段ボール、新聞紙等を含む)					
		分類に無いもので多数見つかった場合には記載() その他					
		天然繊維、革	天然繊維、革	ロープ、ひも			
				分類に無いもので多数見つかった場合には記載(くつ下) その他 チャック(片側)	1	0.01	0.013
	1			0.01	0.003		
木(木材等)	木(木材等)	木材(物流用パレット、木炭等含む)	108	96	22.9		
		分類に無いもので多数見つかった場合には記載() その他					
電化製品、電子機器	電化製品、電子機器	電化製品、電子機器					
		分類に無いもので多数見つかった場合には記載() その他					
自然物	自然物	灌木(植物片を含む、径10cm未満、長さ1m未満)		1344	129.5		
		流木(径10cm以上、長さ1m以上)	121	716.17	179.64		
		分類に無いもので多数見つかった場合には記載() その他					
その他	その他	その他1()					
		その他2()					
		その他3()					

浪江海岸 No.42「請戸」

漂着ごみ データシート

都道府県名: 福島県 調査海岸の奥行き: 32 m
 実施者: 日本エヌ・ユー・エス株式会社 海岸基質: 砂浜 礫浜 礫浜 その他()
 調査海岸: 浪江海岸 No.42「請戸」 調査地点 中心点: N 37.474587 E 141.037783
 調査実施日: 2020 年 11 月 5 日 ~ 月 日 ※小数点第2位まで記載(例: N 35.00、E 135.00)
 調査開始時刻: 8 時 30 分 清掃: 3ヶ月以内に実施 1年以内に実施
 調査終了時刻: 15 時 30 分 台風・豪雨: 1ヶ月以内 3ヶ月以内
 回収作業人数: 2 人 重機の使用: 無 有 (バックホウ 台、ユニック 台 その他())
 奥行き方向の回収範囲: 全範囲 一部範囲 (m)

大分類	必須項目	オプション項目	個数	容積(L) ※	重量(kg) ※	
プラスチック	ボトルのキャップ、ふた	ボトルのキャップ、ふた	8	0.6	0.065	
	ボトル	飲料用(ペットボトル) < 1L	飲料用(ペットボトル) < 1L	8	2.7	0.323
		その他のプラボトル < 1L	その他のプラボトル < 1L	3	1.3	0.373
		飲料用(ペットボトル) ≥ 1L	飲料用(ペットボトル) ≥ 1L	2	3.5	0.24
		その他のプラボトル類 ≥ 1L	その他のプラボトル類 ≥ 1L	1	2	1.335
	ストロー	ストロー	1	0.01	0.001	
	マドラー、フォーク、ナイフ、スプーン等	マドラー、フォーク、ナイフ、スプーン等				
	食品容器(ファーストフード、コップ、ランチボックス、それに類するもの)					
		カップ、食器				
		食品容器	8	2.5	0.128	
	ポリ袋(不透明、透明)					
		食品の容器包装	5	1.2	0.028	
		レジ袋	8	5.3	0.065	
		その他プラスチック袋	9	13	1.076	
		ライター	2	0.05	0.031	
	シリンジ、注射器	シリンジ、注射器				
	テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	3	3	0.067	
	シートや袋の破片	シートや袋の破片		5	0.135	
	硬質プラスチック破片	硬質プラスチック破片		4	0.764	
	ウレタン	ウレタン	5	1.7	0.647	
	浮子(ブイ)(漁具)	浮子(ブイ)(漁具)	19	2	0.456	
	ロープ、ひも(漁具)	ロープ、ひも(漁具)	21	30	2.5	
	アナゴ筒(ワタ、筒)(漁具)	アナゴ筒(ワタ、筒)(漁具)	1	4.5	0.266	
	カキ養殖用まめ管(長さ1.5cm)(漁具)	カキ養殖用まめ管(長さ1.5cm)(漁具)	2	0.01	0.002	
	カキ養殖用パイプ(長さ10-20cm)(漁具)	カキ養殖用パイプ(長さ10-20cm)(漁具)				
	漁網(漁具)	漁網(漁具)				
	その他の漁具(漁具)					
		釣りのルアー・浮き				
		かご漁具				
		釣り糸				
	その他の漁具					
その他						
	たばこ吸殻(フィルター)					
	生活雑貨(歯ブラシ等)	9	6	0.428		
	花火					
	玩具	4	4	0.305		
	プラスチック梱包材					
	6パックホルダー					
	苗木ポット					
	分類に無いもので多数見つかった場合には記載(荷造りひも)	9	1.7	0.069		
	その他	10	43	1.424		
発泡スチロール	コップ、食品容器					
		食品容器(発泡スチロール)				
		コップ、食器(発泡スチロール)				
	発泡スチロール製フロート、浮子(ブイ)	発泡スチロール製フロート・浮子(ブイ)				
	発泡スチロールの破片	発泡スチロールの破片		1.7	0.068	
発泡スチロール製包装材	発泡スチロール製包装材					
その他						
	分類に無いもので多数見つかった場合には記載()					
	その他					

大分類	必須項目	オプション項目	個数	容積(L) ※	重量(kg) ※
ゴム	ゴム	タイヤ			
		玩具、ボール			
		風船			
		靴(サンダル、靴底含む)	9	10	1.941
		ゴムの破片		0.7	0.171
		分類に無いもので多数見つかった場合には記載() その他			
ガラス、陶器	ガラス、陶器	建築資材			
		食品容器	4	1.7	0.981
		ガラス、陶器の破片			
		食品以外容器			
		コップ、食器			
		電球			
		蛍光管			
		分類に無いもので多数見つかった場合には記載() その他			
金属	金属	ビンのふた、キャップ、ブルタブ			
		アルミの飲料缶	4	1.35	0.307
		スチール製飲料用缶			
		金属製コップ、食器			
		フォーク・ナイフ・スプーン等			
		その他の缶(ガスボンベ、ドラム缶、バケツ等)	1	0.5	0.115
		金属片			
		ワイヤー、針金	1	1	0.322
		金属製漁具			
		分類に無いもので多数見つかった場合には記載() その他			
紙、ダンボール	紙、ダンボール	紙製コップ、食器			
		タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)	1	0.1	0.008
		花火			
		紙袋			
		食品包装材			
		紙製容器(飲料用紙パック等)			
		紙片(段ボール、新聞紙等を含む)			
		分類に無いもので多数見つかった場合には記載() その他			
天然繊維、革	天然繊維、革	ロープ、ひも			
		分類に無いもので多数見つかった場合には記載() その他	2	0.8	0.057
木(木材等)	木(木材等)	木材(物流用パレット、木炭等含む)	11	20	5.2
		分類に無いもので多数見つかった場合には記載() その他			
電化製品、電子機器	電化製品、電子機器	電化製品、電子機器			
		分類に無いもので多数見つかった場合には記載() その他			
自然物	自然物	灌木(植物片を含む、径10cm未満、長さ1m未満)		160	32.05
		流木(径10cm以上、長さ1m以上)	50	1186.49	415.40
		分類に無いもので多数見つかった場合には記載() その他			
その他	その他	その他1(もえがら)	2	0.02	0.012
		その他2()			
		その他3()			

いわき海岸 No.109「剣浜」

漂着ごみ データシート

都道府県名: 福島県 調査海岸の奥行き: 27 m

実施者: 日本エヌ・ユー・エス株式会社 海岸基質: 砂浜 礫浜 礫浜 その他()

調査海岸: いわき海岸 No.109「剣浜」 調査地点 中心点: N 36.920366 E 140.853733

調査実施日: 2020 年 11 月 4 日 ~ 月 日 ※小数点第2位まで記載(例: N 35.00、E 135.00)

調査開始時刻: 9 時 0 分 清掃: 3ヶ月以内に実施 1年以内に実施

調査終了時刻: 15 時 0 分 台風・豪雨: 1ヶ月以内 3ヶ月以内

回収作業人数: 2 人 重機の使用: 無 有 (バックホウ 台、ユニック 台 その他())

奥行き方向の回収範囲: 全範囲 一部範囲 (m)

大分類	必須項目	オプション項目	個数	容積(L) ※	重量(kg) ※	
プラスチック	ボトルのキャップ、ふた	ボトルのキャップ、ふた	6	0.05	0.007	
	ボトル	飲料用(ペットボトル) < 1L	飲料用(ペットボトル) < 1L	1	0.001	0.001
		その他のプラスチック < 1L	その他のプラスチック < 1L			
		飲料用(ペットボトル) ≥ 1L	飲料用(ペットボトル) ≥ 1L			
		その他のプラスチック類 ≥ 1L	その他のプラスチック類 ≥ 1L			
	ストロー	ストロー				
	マドラー、フォーク、ナイフ、スプーン等	マドラー、フォーク、ナイフ、スプーン等				
	食品容器(ファーストフード、コップ、ランチボックス、それに類するもの)					
			カップ、食器	1	0.005	0.001
		食品容器				
	ポリ袋(不透明、透明)	食品の容器包装				
		レジ袋				
		その他プラスチック袋				
	ライター	ライター				
	シリンジ、注射器	シリンジ、注射器				
	テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)				
	シートや袋の破片	シートや袋の破片		0.1	0.003	
	硬質プラスチック破片	硬質プラスチック破片		0.35	0.057	
	ウレタン	ウレタン				
	浮子(ブイ)(漁具)	浮子(ブイ)(漁具)				
	ロープ、ひも(漁具)	ロープ、ひも(漁具)	12	0.6	0.063	
	アナゴ筒(フタ、筒)(漁具)	アナゴ筒(フタ、筒)(漁具)				
	カキ養殖用まめ管(長さ1.5cm)(漁具)	カキ養殖用まめ管(長さ1.5cm)(漁具)	28	0.1	0.019	
カキ養殖用パイプ(長さ10-20cm)(漁具)	カキ養殖用パイプ(長さ10-20cm)(漁具)					
漁網(漁具)	漁網(漁具)					
その他の漁具(漁具)		釣りのルアー・浮き	4	0.05	0.013	
		かご漁具				
		釣り糸				
		その他の漁具				
その他		たばこ吸殻(フィルター)	6	0.005	n.d.	
		生活雑貨(歯ブラシ等)				
		花火				
		玩具				
		プラスチック梱包材				
		6パックホルダー				
		苗木ポット				
		分類に無いもので多数見つかった場合には記載(もえがら)	6	0.05	0.017	
		その他	2	0.4	0.019	
発泡スチロール	コップ、食品容器	食品容器(発泡スチロール)				
		コップ、食器(発泡スチロール)				
	発泡スチロール製フロート、浮子(ブイ)	発泡スチロール製フロート・浮子(ブイ)				
	発泡スチロールの破片	発泡スチロールの破片		0.5	0.013	
	発泡スチロール製包装材	発泡スチロール製包装材				
その他		分類に無いもので多数見つかった場合には記載()				
		その他				

大分類	必須項目	オプション項目	個数	容積(L) ※	重量(kg) ※
ゴム	ゴム				
		タイヤ			
		玩具、ボール			
		風船			
		靴(サンダル、靴底含む)			
		ゴムの破片			
		分類に無いもので多数見つかった場合には記載() その他			
ガラス、陶器	ガラス、陶器				
		建築資材	3	0.1	0.172
		食品容器	1	0.3	0.105
		ガラス、陶器の破片			
		食品以外容器			
		コップ、食器			
		電球			
		蛍光管			
		分類に無いもので多数見つかった場合には記載() その他			
		金属	金属		
ビンのふた、キャップ、プルタブ					
アルミの飲料缶					
スチール製飲料用缶					
金属製コップ、食器					
フォーク・ナイフ・スプーン等					
その他の缶(ガスボンベ、ドラム缶、バケツ等)					
金属片					
ワイヤー、針金					
金属製漁具					
分類に無いもので多数見つかった場合には記載() その他					
紙、ダンボール	紙、ダンボール				
		紙製コップ、食器			
		タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)			
		花火			
		紙袋			
		食品包装材			
		紙製容器(飲料用紙パック等)			
		紙片(段ボール、新聞紙等を含む)			
		分類に無いもので多数見つかった場合には記載() その他			
		天然繊維、革	天然繊維、革		
ロープ、ひも					
分類に無いもので多数見つかった場合には記載() その他					
木(木材等)	木(木材等)				
		木材(物流用パレット、木炭等含む)	29	57.67	18.49
		分類に無いもので多数見つかった場合には記載() その他	1	0.005	0.003
電化製品、電子機器	電化製品、電子機器				
		電化製品、電子機器			
		分類に無いもので多数見つかった場合には記載() その他			
自然物	自然物				
		灌木(植物片を含む、径10cm未満、長さ1m未満)		480	38.5
		流木(径10cm以上、長さ1m以上)	46	459.32	138.81
		分類に無いもので多数見つかった場合には記載() その他			
その他	その他				
		その他1()			
		その他2()			
		その他3()			